

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね

2003年

4月号

No.675



■ 今月号の主な内容 ■

- 施政方針 2
- 平成15年度当初予算 6
- 行政評価実施結果公表 8
- 九州選抜高校駅伝大会 10
- 阿久根市防災行政無線開局 11



春 満 開

(番所丘公園)

市民が希望を持って

安心して暮らせるまちづくり！

2月25日に開会した平成15年第1回市議会定例会において、
齊藤市長は平成15年度の施政方針を表明しました。

この中では、厳しい財政状況の中で堅実で効率的な行政システムを確立し、合併問題をはじめ直面する課題について阿久根市の進むべき方向性を見定めながら各種施策を展開し、市民が希望を持って働き安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す力強い決意が示されました。その要旨をご紹介します。



平成15年第1回市議会定例会で施政方針を表明する齊藤市長

私は、市民が希望を持って働き安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて、市民対話を大事にしながら市政の推進に努力して参りました。とりわけ硬直化した財政については合併問題も含め行財政改革に職員と一体となり取り組んでおります。また一方では、市民福祉の向上と産業の振興、発展の基となる必要不可欠な事務事業については積極的に実施して参りました。

今後、「迅速・厳正・公平」の基本姿勢を変えることなく阿久根市政発展のため努力して参りたいと考えておりますので、議会の皆さまをはじめ市民各位の温かいご指導とご協力をお願い申しあげる次第であります。

さて、国が景気回復のためデフレ克服を目標とした平成15年度の一般会計

の予算規模は、81兆7891億円対前年度比0・7%の伸び率であり、3年ぶりに前年度水準を上回っております。このうち、政策的経費である一般歳出は47兆5922億円対前年度比450億円の増と2年ぶりの増加に転じておりますが、高齢化に伴う社会保障関係費の自然増の影響が大きく、公共投資や文教費など主要経費は軒並み減額され2年連続の緊縮型予算となっております。

また、鹿児島県においても財政改革推進本部を設置して歳入確保策や歳出削減策の具体化を図るため集中的かつ重点的な改革が実施されております。

市町村においても地方交付税の大幅な減額や長引く不況による地方税の減収、県の財政支援制度の見直し等により一層厳しい財政運営を強いられることとなりますが、少子高齢化の進む中で行政の果たす役割は大きく、行政水準の低下を招くことなく現状を維持し向上させるための施策を展開していかなければなりません。そのためには、第4次阿久根市総合開発計画を基本に経済状況に即応した長期財政計画の見直しを行いながら堅実で効率的な行政

システムを確立する必要があるものと考えております。

当面する重要課題について

●肥薩おれんじ鉄道

昨年10月31日に鹿児島・熊本両県及び沿線5市5町で設立されましたので、今後は利用促進策及び健全な会社運営について、議会及び市民の皆さまの意見を伺いながら関係者との協議を行い1年後の営業開始に備えていきたいと考えております。

●市町村合併

合併特例法の期限が残り2年となりました。昨年、住民発議により提案されました出水地区2市4町での法定合併協議会は設置することはできませんでしたがこれまでの経済・文化の交流、歴史的な背景を考えますときに、なるべく広い範囲での合併を推進いたして参りたいと考えております。今後は、議会と一体となり、関係者と積極的に協議を重ねながら市民の皆さまにも情報の提供を行いたいと考えております。

●防災無線施設整備事業

火災や自然災害から市民の生命、財産を守るために、いち早く情報を市民に伝えるとともに、通常は行政情報の伝達施設として利用することを目的に整備を進めて参りました。本年4月1日から運用を開始いたしますが、時報についてはメロディーチャイムを、緊

急時はサイレンを吹鳴することにした
しております。

●行財政改革

今後も厳しい財政状況や地方分権の
推進、多様化する住民ニーズにこたえ
るため、一層の行財政改革を推進する
必要があると感じております。

特別職報酬等の改定については、私
をはじめ助役、収入役、教育長の給料
の5%カットを4月から実施し厳しい
経済情勢の中で頑張っておられる市民
の方々と共に苦しみを分かち合いたい
と考えております。

旅費につきましては、鉄道100km
未満、陸路50km未満、長島及び東町へ
の出張については、職員への日当支給
を廃止いたします。

また、時代に即応した組織・機構見
直しの一環として、総務企画課を総務
課と企画調整課に分割し、企画調整課
に企画係と合併推進係を配置し、市町
村合併問題に積極的に対応いたします。
健康福祉課については生きがい対策課
と健康増進課に分割し、生きがい対策
課には福祉係、高齢者対策係、保護係
及び児童対策係を配置します。一方、
健康増進課には保健予防係、国保係及
び介護保険係を配置し市民の健康増進
と保険事務を処理します。

主要プロジェクトについて

●南九州西回り自動車道

市民の皆さま方や関係団体等との密
接な連携を図りながら政府関係機関に
積極的に働きかけました結果、出水・
阿久根間の路線決定の動きも具体化し
て参りました。また、阿久根・川内間
も近く環境影響評価等に着手され、平
成10年代後半にも用地取得に入りたい
との意向が示されましたので、早期実
現に向け一層の努力をして参りたいと
考えております。

●三県架橋構想

関係団体が一体となり早期着工に向
けた運動を展開し、九州西岸地域の振
興発展のために引き続き構想実現に向
けて努力して参ります。

●主要地方道阿久根東郷線

現在、波留工区の法面工事と水源地
への影響調査等が進められており、平
成15年度は調査結果等を踏まえ工事で
手される予定であります。都市計画街
路事業の上野大曲線につきましては、
平成15年度は1期計画400m区間の
工事完了を目指した用地交渉と並行し
て、国道3号側の2期計画区間の用地
交渉も進められております。

予算編成大綱について

本市を取り巻く財政状況は厳しく、
難しい財政運営を強いられております。
特に市税の大幅な減収が予想されます
とともに、普通交付税は平成12年度に
比べ13年度、14年度の2年間で5億円

を越す減額となっております。

平成15年度の当初予算につきましては
は、より一層の行財政改革の推進を図
りながら将来を展望した健全な財政運
営を目指すことを最重要課題として予
算編成を行っております。

歳出面におきましては、経常経費の
更なる節減を図るとともに厳しい財政
状況ながらも市民生活に直結した道路
整備や住宅建設などの環境整備や市民
福祉サービスの充実を積極的に推進す
るための事業費の確保に努めたところ
であります。歳入面では、市税の減収
に留意し、地方債も長期財政計画の方
針に基づき将来の財政運営を圧迫しな
いよう心がけ予算編成を行ったところ
であります。

産業振興について

農政問題につきましては、食の安全・
安心が大きくクローズアップされ、食
の安全確保のため消費者に軸足を置い
た関連法令等の改正が進められようと
しております。食の安全と安心の確保
がこれからの農業推進には不可欠の課
題であり、環境負荷の軽減対策として
新たに、農薬の適正管理・使用のため
に農家が所持する廃残農薬の共同収集
を行い適正処理を円滑に推進するため
の手数料の一部を助成するほか、減農
薬栽培体制の構築など環境保全型農業
を推進して参ります。



着々と整備が進む阿久根南部地区の土地基盤整備事業

「中山間地域等直接支払制度」につ
きましては、引き続き支援を行い耕作
放棄地の解消に努め、遊休農地の有効
活用対策についても農業委員会と連携
を深めながら推進して参ります。

農家の高齢化に伴う担い手対策につ
いては、就農環境の整備に努めるとと
もに各農産物生産体制の支援につきま
しても引き続き実施して参ります。

畜産事業につきましては、優良種素
畜の導入を図りながら生産技術向上の
ための共進会も計画して参ります。

農業農村整備事業につきましては、
土地基盤整備事業阿久根南部地区を引
き続き推進するとともに、梶の浦西地
区の土砂崩壊防止事業及び市単独土地
改良整備事業を実施して参ります。

農林業振興センターにつきましては、
煽動的農薬栽培技術試験・実証を通じ

て農家支援体制への移行に努めていきます。また、新たに特用林産物の栽培実証も行い林家の研修もできるように計画しております。

林業振興事業につきましては、「森林整備地域活動支援事業」による交付金制度について引き続き実施することにも、間伐等の森林適正施業管理についても支援して参ります。また、林道の整備につきましては、林道上床線の開設事業が平成15年度で完了する計画であり、新たに林道舗装事業についても着手いたします。さらに、林家の所得向上を目指して「かごしま竹の里づくり」事業による竹林改良等の事業を継続するほか、猪等の被害防止のため有害鳥獣対策にも取り組んで参ります。水産業につきましては、漁業資源の減少と魚価の低迷、漁業者の高齢化など厳しい状況にあります。

北薩地域におきましては、5漁協が本年4月1日に「北さつま漁業協同組合」として合併することが決議されております。新しい組合の本所機能は現在の阿久根市漁協内に置くこととしており経営の安定と本市への経済効果に期待をいたしております。

漁業資源の確保については、栽培漁業センターを活用し、魚価の高いヒラメ、アワビ等の種苗生産、放流に努めるとともに、漁業者に対し資源管理型漁業への理解を求めながら水産業の経営安定に向けて努力して参ります。

漁業付加価値向上対策として「阿久根華アジ」を始め活魚類のPRに努めるとともに、食品検査機器等を導入し阿久根産の魚介類の安全性をPRし魚価の向上と魚食普及に努めて参ります。

商工業につきましては、長引く景気低迷が続く中で大変厳しい状況にあります。関係団体等と連携し情報の収集や提供を密にしながら販路拡大を図るとともに、中小企業や小規模事業者の経営基盤安定のために、国・県・市の融資制度資金により助成して参ります。

市街地の商店街は空き店舗が目立ちその活用について模索しているところではありますが、商工会議所や各種団体等のアイデアをいただきながら元気のある商店街づくりを目指します。また、阿久根市共通商品券発行事業への補助を継続し、商店街の活性化を推進して参ります。

地元産品の特産品開発につきましては、物産展の開催等により消費者ニーズを把握しながら商品開発に取り組み販路拡大に努めて参ります。

「道の駅阿久根」は地元産品のアンテナショップとして定着し、高い評価を受けております。「食のまち阿久根」の物産館として今後も地元産品の情報発信に努めて参ります。

企業誘致については、本市の資源と環境を生かした企業の誘致に積極的に取り組んで参ります。

観光につきましては、大島公園内の

施設の整備を進め渡島者の利便性を図りながら集客に努めて参ります。さらに、「アクネ・うまいネ・自然だネ」のキャッチコピーとともに、物産展及びイベント開催時には物産品販売と同時に観光宣伝に努め周年観光を目指して参ります。「阿久根みどころ祭り」も民間団体等と協力しながら継続し、昨年モニターツアーを実施して好評であった体験型観光を広域的に取り組み本市への観光客誘致に努めて参ります。

土木行政について

道路新設改良事業として、引き続き中央線大川地区や遠見ヶ岡線の整備を進め、遠見ヶ岡線については平成15年度の供用開始を予定いたしております。

市道の適切な管理は市民生活を支える上で極めて重要であります。限られた財源の中で緊急度等を考慮しながらより一層迅速な対応に努めて参ります。潟土地区画整理事業については、換地処分を行う土地、建物の登記に着手し、精算金の徴収、交付に向けて作業を進めて参ります。

都市下水路の整備につきましては、平成15年度は2路線の整備を行い、災害を未然に防止し安全で安心して暮らせる住環境整備に努めて参ります。

住宅については、寺山市営住宅の建替事業により昨年8月までに1期工事19戸と集会施設及び県営40戸が完成し



解体工事を終え、これから新築工事に取りかかる寺山住宅第2期工事の現場。奥に見えるのは、第1期工事で完成した県営住宅。

民生について

ました。2期工事は、平成14年度からの3年間を予定いたしておりますので引き続き団地周辺を含めた快適な居住空間の整備を進めて参ります。

健康福祉対策につきましては、保健、医療、福祉の一体的な取組を充実させ市民の健康づくり意識の普及に努めるとともに少子高齢化社会に対応した総合的な福祉政策の推進に努めます。

高齢者の福祉につきましては、高齢者が地域で安心した生活ができる体制をより強化する観点から、地域の方々等のご協力をいただいて独居世帯等の見回り活動を推進して参ります。また元氣な高齢者が生きがいをもって社会参加できる環境整備、ふれあい活動の

推進等も積極的に図って参ります。

また、在宅支援センターの活動を支援し、介護者の相談に応じ、介護の負担軽減を図ります。

介護保険制度については、引き続き着実な推進に努力して参ります。

障害者福祉サービスについては、平成15年度から、利用者の立場に立った制度を構築するため新たな「支援費制度」がスタートします。利用者の選択に十分こたえることができるようサービスの質の向上を図って参ります。

児童福祉につきましては、子育てと就労の両立支援はもとより家庭教育の補完・支援の充実に努めて参ります。

環境衛生について

地球にやさしい環境の保全策につ



資源のリサイクルに取り組みながら、ごみの減量化を積極的に推進します。(写真はペットボトルが集められるリサイクルセンター)

では、資源の確保、廃棄物処理及びリサイクルの推進に係る個別法が相次いで制定され制度的基礎が整備されてきております。実施に当たっては、関係法及び循環型社会形成推進基本法に基づいた環境への負荷の軽減と阿久根市環境基本条例の基本理念を基調とした良好な環境の保全に努めて参ります。具体的には、ごみ処理対策としてごみの減量化を積極的に推進するとともに環境学習講座等を開催して参ります。さらに、ゴミステーション及びリサイクルステーションにおいて環境衛生指導員の指導促進を図ります。また、公共用地等において散在している廃棄物の特別収集など生活環境の整備を図って参ります。

生活排水処理対策につきましては、小型合併処理浄化槽設置事業の推進と河川の水質検査及び監視に努めて参ります。

防災関係では、防災無線を活用して防災情報の早期広報や防災訓練の実施により市民の防災意識の向上を図ります。また、消防署では高規格救急自動車の導入を図り、平成15年度中に運用開始できるよう準備を進めて参ります。

教育について

「まちづくりは人づくり」を基本に生涯教育を一層充実し、郷土の豊かな教育的風土を生かしながら文化の香り



昨年の第4回AKUNE洋画展の様子

高いまちづくりに努めて参ります。

学校教育におきましては、各学校が地域に開かれた特色ある教育活動を展開しながら心身ともにたくましい児童生徒の育成に努めて参ります。また、児童生徒が学校生活を安全で快適に過ごせるよう、施設・設備の整備に努めて参ります。

なお、学校給食につきましては、学校給食センターを中心に安心・安全・安価で栄養豊かなバランスのとれたおいしい給食の提供に努めるほか、地元生産物を地元で消費する地産地消に積極的に取り組んで参ります。

社会教育では、生涯学習社会の実現を目指し、市民が生涯を通じてそれぞれの目的やニーズに応じて自由に学ぶことができる環境づくりを進めます。そのため、総合文化祭やAKUNE洋画展、

自主文化事業等を開催して市民の自主的な文化活動を支援するとともに生涯学習の一環として引き続きパソコン講座を開催するなど、本市の文化基盤や文化環境の整備に努めて参ります。

市立図書館、郷土資料館では、開館時間の延長や祝祭日の開館など、市民がいつでも利用できるような体制を築き、読書活動の推進、郷土の文化と歴史の伝承を図ります。

社会体育につきましては、生涯にわたる健康づくりとスポーツ、レクリエーション活動を通じて、健康で明るい市民生活に寄与して参ります。

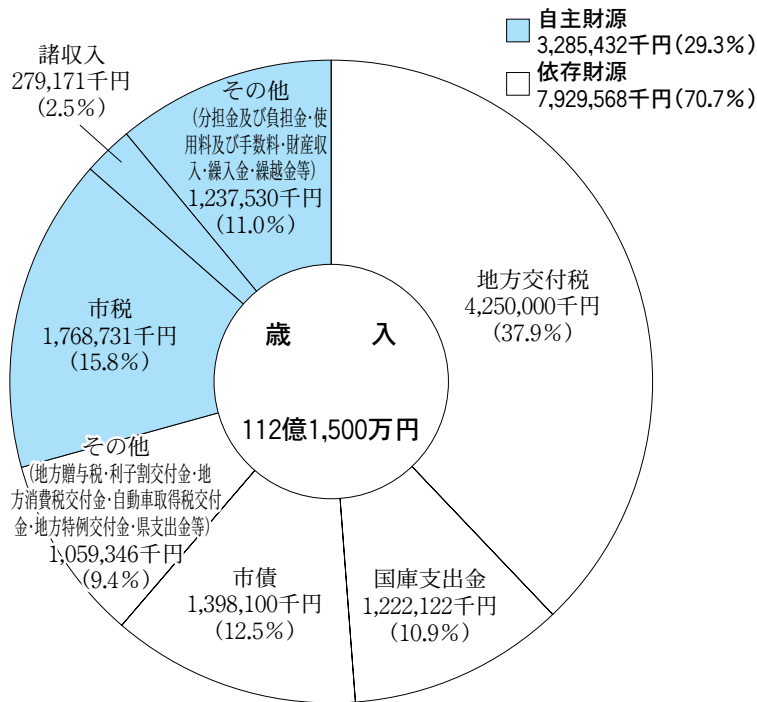
水道行政につきましては、給水施設の整備充実を図るとともに、市民に信頼される水道事業の推進に努めて参ります。

以上、市政の推進に当たつての所信を申し述べましたが、私たちは平成の合併という大きな課題に直面いたしております。また、ほかにも解決すべき課題が山積いたしておりますが、阿久根市の進むべき方向性を見定め次代を担う子どもたちが阿久根に生まれたことに誇りが持てるよう全職員一丸となつて取り組んで参る所存であります。何卒、議会をはじめ市民の皆さまの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の施政の方針いたします。

平成15年度
当初予算

将来を展望した 健全な財政運営めざす

一般会計 112億1,500万円 ～対前年度比 2.7%増～



平成15年度の一般会計当初予算は、対前年度比2.7%増の112億1,500万円となり、特別会計93億3,700万円を合わせると、205億1,870万円となりました。

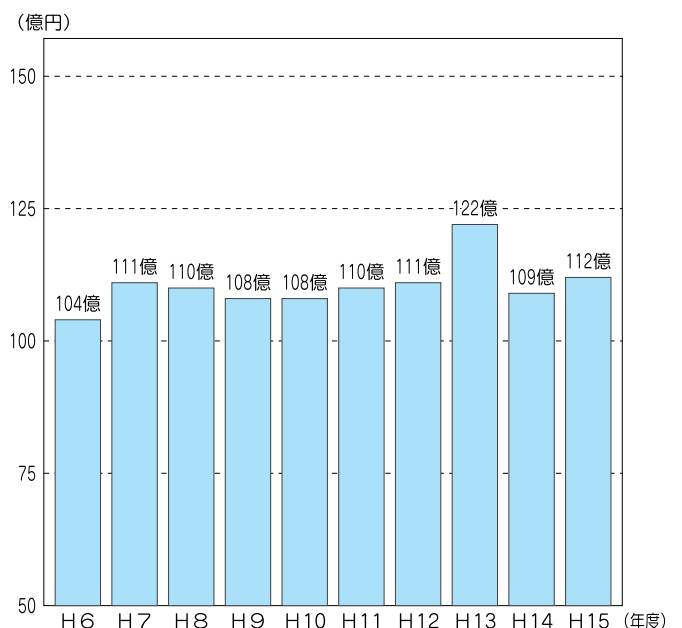
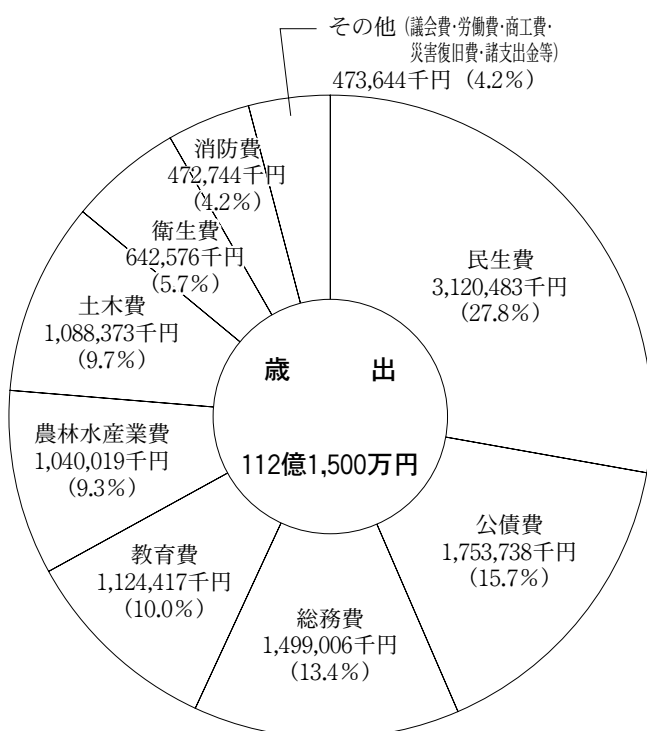
予算編成にあたっては、市税等の大幅な減収が予想されるほか、交付税も減額するなど、厳しい財政状況を踏まえ、より一層の行財政改革の推進を図りながら、将来を展望した健全な財政運営をめざすことを一番の課題として捉え、編成されています。

歳出面においては、経常経費の更なる削減を図ると共に、厳しい財政状況でありながらも、市民生活に直結した環境整備や高齢化社会に対応した市民福祉サービスの充実を積極的に推進するための事業費等が確保されています。

歳入面では、景気不況に伴う市税の減収に留意すると共に、地方債も長期財政計画の方針に基づき、将来の財政運営を圧迫しないよう配慮しながら編成されています。

一般会計当初予算の推移

(億単位未満切り捨て)



平成15年度の主な事業

(☆印は新規事業、単位：千円)

住民の健康対策

○各種健診及び健康指導事業	77,409
○救急医療対策事業	9,537

高齢者等対策事業

☆在宅高齢者福祉ネットワーク事業	770
☆老人福祉センター改修工事	4,400
○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	2,368
○高齢者等訪問給食サービス事業	16,925

障害者等対策事業

☆身障者等支援費	257,637
☆精神障害者援助事業	1,309
○児童デイサービス事業	15,285

少子化対策事業

○ミニファミリー・サポート・センター事業	3,500
○児童扶養手当給付事業	125,508

自然保護及び生活環境整備事業

☆不法投棄廃棄物収集業務	12,193
○小型合併処理浄化槽整備事業	95,114

農林業振興対策事業

☆林道白木川線舗装事業	28,800
☆きらめく村の創造事業	1,000
☆遊休農地有効活用対策及び実践事業	300
☆農業廃残農産物適正処理推進事業	595
☆就農支援資金貸付金償還助成事業	1,200
☆降雹災害農業施設等災害復旧資金利子補給事業	600
☆絆の森整備事業	376

水産業振興対策費

☆漁協組織緊急再編対策事業利子補給事業	2,802
☆種子島周辺漁業対策事業	16,428
☆漁協経営体質強化促進事業	28,091
○漁業付加価値向上対策事業	7,194
○栽培漁業センター運営事業	19,975

商工観光振興対策事業

☆阿久根大島公園施設整備事業	129,300
☆阿久根市生活交通路線維持費補助事業	530
○阿久根みどこい祭	5,500

道路・河川等整備事業

☆高松跨線橋改修事業	19,000
☆里道整備事業	2,500
○市道維持管理事業	106,601

都市計画及び住宅対策事業

○上野都市下水路整備事業	77,400
○市営住宅建設事業	385,781

消防及び災害対策関連事業

☆高規格救急自動車・高度救命処置機材整備事業 (一部事務組合負担金)	46,000
☆防火水槽新設事業	15,874
☆消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付積載車購入事業	19,860

教育・文化・スポーツ振興関連事業

☆折多小学校校舎改修事業	49,190
☆豊かな体験活動推進事業	2,636
○AKUNE洋画展	891
○第20回あくねボンタンロードレース大会	4,500

情報通信基盤の整備

☆総合行政ネットワーク接続関連経費	2,716
☆文書管理サーバーディスクアレイ増設	8,560
☆電子申請システム共同開発事業委託	1,104

その他

☆肥薩おれんじ鉄道(株)補助金	29,900
☆肥薩おれんじ鉄道(株)出資金	12,800
○50歳組歓迎レセプション事業	1,468

市税収入予算内訳

(単位：千円)

項 目	平成15年度	平成14年度	増減率(%)
固定資産税	912,519	985,075	△ 7.4
市 民 税	616,471	651,005	△ 5.3
た ば こ 税	188,829	182,231	3.6
軽自動車税	48,271	46,046	4.8
入 湯 税	2,634	2,137	23.3
特別土地保有税	7	1,245	△99.4
合 計	1,768,731	1,867,739	△ 5.3

一般会計・特別会計予算一覧 (単位：千円)

会 計 別		平成15年度	平成14年度	増減率(%)
一 般 会 計		11,215,000	10,915,000	2.7
特 別 会 計	国民健康保険	2,980,345	2,804,093	6.3
	事 業 勘 定	2,936,746	2,756,288	6.5
	施 設 勘 定	43,599	47,805	△ 8.8
	簡 易 水 道	38,690	43,773	△11.6
	交通災害共済	6,562	6,674	△ 1.7
	老人保健医療	4,250,252	4,191,967	1.4
	介 護 保 険	2,027,851	1,831,250	10.7
	小 計	9,303,700	8,877,757	4.8
合 計		20,518,700	19,792,757	3.7

企業会計(水道事業)

(単位：千円)

項 目 別	平成15年度	平成14年度	増減率(%)
収益的収入	394,033	395,773	△ 0.4
収益的支出	348,658	353,691	△ 1.4
資本的収入	124,333	124,301	0.0
資本的支出	253,984	233,655	8.7

市民1人当たりの使われ方

(一般会計)

42万8,707円

(平成15年4月1日現在の人口：26,160人)

○民生費	119,285円
○公債費	67,039円
○総務費	57,301円
○教育費	42,982円
○農林水産業費	39,756円
○土木費	41,604円
○衛生費	24,563円
○消防費	18,071円
○その他(議会費・労働費・商工費等)	18,106円

継続 17 件
整理工夫 1 件

行政評価実施結果公表

行政評価とは、一体どんなもの？

「行政評価」とは、市民ニーズに対応した行政サービスの向上を実現するため、「行政の行っている様々な仕事が、その費用に見合うだけの効果（成果）を出しているのか」、「無駄や重複になっている部分はないのか」などといった視点から行政の活動を見直し、行政の進め方を改善していく取り組みです。市の事業等を一定の基準で、できる限りわかりやすい指標を用いてその必要性、成果などについて評価し、予算編成等に活用するものです。



なぜ、行政評価が必要なのですか？

少子高齢化、住民ニーズの多様化・高度化による行政需要の増大、地方財政の悪化、さらに地方分権の進展による地方自治体の権限・責任の拡大など、地方行政をめぐる環境は今、大きな変化を遂げています。これらの変化に対し、地方自治体における行政運営は「自己決定・自己責任・説明責任」が従来以上に強く求められています。

そうした諸課題に対応するために、行政評価システムが必要とされています。システムの構築と併せて、それを担う一人ひとりの職員の「意識改革・意欲改革・能力開発」が同時に求められています。

例えばどんなこと？

- 1 市の取り組む事業成果を市民にわかりやすく公表することにより、説明責任の向上と透明性の高い行政運営に努めることができます。
- 2 事業の進捗度や成果などの基礎的情報を市民に公表し、市民にわかりやすい行政施策の推進が図れます。
- 3 市民との情報の共有化が進められるとともに、市民が行政運営に参加できる仕組みづくりを進めることができます。
- 4 仕事の目的・目標を明確にし、プラン重視から結果重視、成果重視型の選択的行政執行への転換を図ります。
- 5 事務事業の総点検を行い、何のために仕事をしているのかを自分たちで改めて考えてみることで、目的やコストに対する意識、使命感、意欲の向上を図ることができます。
- 6 目的達成度を自己評価し、自ら改善の方法を考え、次の計画に活かしていくという継続的な改善への取り組みにより、職員の政策形成能力の向上を図ります。

阿久根市でも行政評価を実施しているのですか？

阿久根市では行政評価を実施するために、平成12年度に要綱を制定し翌年の平成13年度には課長補佐級で組織するプロジェクトチームによる試行を実施し、平成14年度からは本格実施しているところでもあります。

本制度の本格実施を導入したのは、県内では阿久根市が最初であり今後、県内各自治体においても取組みが急激に進んで行くものと予想されます。

平成14年度に実施しました行政評価の実施結果につきましては下表『平成14年度行政評価の実施結果報告』のとおりです。



平成14年度行政評価実施結果報告

平成15年3月末日現在

事 務 事 業 名	評 価	結 果	備 考
	継 続 整 理・工夫すべき	休 止 廃 止	
図 書 館 管 理 運 営 事 務	○		
民生委員，児童委員協議会運営補助	○		
ひとり親家庭医療費助成事業	○		
小型合併処理浄化槽設置整備事業	○		
粗 大 ご み 収 集 業 務	○		
女 性 政 策 事 業	○		
交 通 安 全 事 務	○		
防 犯 灯 維 持 管 理 事 業	○		
有線放送施設整備事業	○		
庁舎管理維持補修事業	○		
投 票 事 務	○		
広 報 事 務（広 報 誌 発 行）	○		
瀬之浦農村公園管理事務	○		
種 菌 栽 培 施 設 改 善 事 業		○	
山村開発センター管理事務	○		
有 害 鳥 獣 駆 除 事 業	○		
作業道急坂局部舗装事業	○		
防 災 事 務	○		
合計件数	17件	1件	件 件

※ 評価結果欄に○印が付いたものが，検討委員会における評価結果である。

男子は鎮西（熊本県）が初優勝！

女子は諫早（長崎県）が6年ぶり2度目のV

男子第13回
女子第10回

阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会



集団で白熱したレースを展開する男子1区（上）。



ガッツポーズでゴールする鎮西のアンカー坂田選手（左）。



終盤4区で、激しいトップ争いを演じる諫早・松田選手と神村学園・反田選手（上）。



トップでゴールに飛び込む諫早のアンカー牧島選手（左）。

男子第13回・女子第10回阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会が3月9日、市総合運動公園陸上競技場を発着地とする男子7区間42・195⁺、女子5区間21・0975⁺のコースで開催されました。

大会には、九州各地から男子16校、女子14校が出場。出水地区選抜チームがオープン参加として加わりました。

昨年12月に京都で開催された全国高校駅伝大会では女子の筑紫学園、神村学園が1位、2位を独占、男子も白石が2位、大牟田が3位と、今や九州地区は全国トップクラスの激戦区。今大会でも、男女ともに期待にたがわぬ白熱したレースが展開されました。女子では、諫早（長崎県）が5区間中3区間で区間最高の見事な走りで4連覇を狙った神村学園を抑え6年ぶり2度目の優勝。また、男子では終盤追い上げた鎮西（熊本県）が最終区で小林を7秒差でかわし見事初優勝を飾りました。

◎大会結果

【女子】5区間21・0975⁺

- ①諫早（長崎県） 1時間09分18秒
- ②神村学園（串木野市） 1・10・32③筑紫学園（福岡県） 1・11・23④口加（長崎県） 1・12・12⑤千原台（熊本県） 1・12・34⑥戸畑商（福岡県） 1・12・36⑦柳川（同） 1・13・41⑧九州国際大付（同） 1・13・48⑨小林（宮崎県） 1・13・54⑩鹿児島女子（鹿児島市） 1・14・44⑪松浦（長崎県） 1・15・04⑫佐賀清和（佐賀県） 1・17・26⑬鹿島美（同） 1・18・43⑭宮崎日大（宮崎県） 1・22・07⑮出水地区選抜（オープン参加） 1・26・10

【男子】7区間42・195⁺

- ①鎮西（熊本県） 2・09・32②小林（宮崎県） 2・09・39③九州学院（熊本県） 2・09・58④諫早（長崎県） 2・11・02⑤鳥栖工（佐賀県） 2・11・57⑥白石（同） 2・13・14⑦九州国際大付（福岡県） 2・13・22⑧鹿児島実（鹿児島市） 2・14・28⑨樟南（同） 2・14・56⑩熊本工（熊本県） 2・15・13⑪阿久根農2・16・26⑫鹿児島商（鹿児島市） 2・18・33⑬松浦（長崎県） 2・18・48⑭大分東明（大分県） 2・18・58⑮日章学園（宮崎県） 2・19・49⑯鶴崎工（大分県） 2・20・10⑰出水地区選抜（オープン参加） 2・24・19

阿久根市防災行政無線施設開局

4月1日から本格的運用スタート！

住民に台風や大雨など非常時における防災情報をいち早く伝達するため市が整備を進めてきた防災行政無線施設の開局式が3月31日に市役所であり、4月1日から本格的な運用がスタートしました。

市役所の無線室から一斉放送を流す斉藤市長



開局式には、市や防災関係機関など約40人が出席。斉藤市長が「本市は、昭和46年の大水害や平成9年の県北西部地震、平成11年の台風18号など多くの自然災害を受けてきました。これらを通じて、情報の正確かつ迅速な伝達は何よりも重要であることを経験し防災行政無線の整備を進めてきました。今後は自然災害を受けやすい本市の防災上の重要施設として、また行政サービス向上のために積極的に活用しながら、住民の生命・財産の保全に努めて参ります」とあいさつ。その後、無線室から斉藤市長の操作で市内全域に電波が発信され、市長からのメッセージが一斉放送されました。

本市の防災行政無線システムは平成12年度に事業着手。総事業費

2億8118万4千円をかけて平成14年度に完成しました。市役所に設置された親局や消防署の遠隔制御局から、松ヶ根と仲仁田の2か所にある中継局を経由して、市内全域の43か所に設置された屋外子局及び戸別受信機を通じて時報（メロディーチャイム）や非常サイレン、防災・日常放送を行います。

また、市内5か所に設置されたテレメーターにより雨量や風向・風速、潮位等の気象状況も観測。これらのシステムは、一定期間の試験運用を経てすでに4月1日から本格的な運用を開始しています。

市では今後、防災情報はもとより行政事務連絡のための情報伝達手段としてこのシステムを有効に活用しながら行政サービスの向上に努めて参りますので市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

阿久根市防災行政無線の運用について

——現在の放送等の時間は、次のとおりです。——

区 分		朝		昼		夕	
		夏	冬	夏	冬	夏	冬
時 報	屋 外	6時00分		12時00分		18時00分	17時00分
放 送	屋 内	6時05分・6時50分		—————		20時00分	19時30分
	屋 外	—————		—————		19時00分	18時30分

注1) 朝の屋内放送は地区によって時間帯が異なります。

○6時05分・・・大川、山下、鶴川内、折多、脇本地区

○6時50分・・・市街地、赤瀬川、西目地区

注2) 夏は5月から9月、冬は10月から4月です。

注3) 災害等の非常時には、随時放送します。また都合により時間を変更する場合があります。

(表①)

今回再編された市の組織

従 来 の 組 織	4月1日以降の新たな組織
総務企画課 (選挙管理委員会事務局) (市町村合併対策室) ○秘書広報係 ○職員係 ○行政係 ○情報管理係 ○選挙係 ○消防係 ○企画係	総務課 (選挙管理委員会事務局) ○秘書広報係 ○職員係 ○行政係 ○情報管理係 ○選挙係 ○消防係 企画調整課 ○企画係 ○合併推進係
健康福祉課 (福祉事務所) ○福祉係 ○高齢者対策係 ○保護係 ○児童対策係 ○保健予防係 ○国保係 ○介護保険係	生きがい対策課 (福祉事務所) ○福祉係 ○高齢者対策係 ○保護係 ○児童対策係 健康増進課 ○保健予防係 ○国保係 ○介護保険係
水産商工観光課 ○商工係 ○観光係 ○水産係	水産商工観光課 ○商工観光係 ○水産係

平成15年第1回市議会定例会

一般会計当初予算など 議案34件を可決・同意

平成15年第1回市議会定例会が、2月25日から3月26日までの30日間の会期で開かれました。今議会では、平成15年度一般会計当初予算(P6～P7参照)の他、市役所の組織を一部再編するための課設置条例改正や市長をはじめとする4役の給与を1年間5%減額するための条例改正、さらに市長の給与については減額率を20%とする条例改正、寺山団地新築工事請負契約の締結などを含む議案34件を原案どおり可決・同意。畜産政策・価格に関するものなど意見書3件を原案どおり可決しました。

このうち、市役所組織の再編は、この4月1日から市町村合併問題をより具体的に取り組むために総務企画課を総務課と企画調整課に、さらに健康福祉課を生きがい対策課と健康増進課に再編するものです。(表①)

また、市が業務委託する3団体に対する委託料について調査を進めていた委託料調査特別委員会の報告があり、「委託料算出のための積算基礎が不明瞭で誤りや問題点が多く今後改善すべき」などとする最終報告が可決されました。

市制施行50周年記念事業

まちづくりコンテスト

最優秀賞は

「源兵衛どん祭

実行委員会」

市民が自らの創意工夫により主体的に取り組む『まちづくり』コンテストの表彰式が3月31日、市役所でありました。

これは、市が市民参加のまちづくりを進めることを目的として昨年4月から募集していたもので、独自のすばらしい事業を実施する3団体から応募がありました。いずれも甲乙つけがたい優れた取り組みで、審査は難航しましたが、最優秀賞には、「源兵衛どん祭実行委員会」が優秀賞に「山下校区文化祭実行委員会」と「尾崎エコボランティアクラブ」が選ばれました。

受賞した各団体の活動の概要は次の通りです。



今回受賞された3団体の皆さん

市民が自らの創意工夫により主体的に取り組む『まちづくり』コンテストの表彰式が3月31日、市役所でありました。

これは、市が市民参加のまちづくりを進めることを目的として昨年4月から募集していたもので、独自のすばらしい事業を実施する3団体から応募がありました。いずれも甲乙つけがたい優れた取り組みで、審査は難航しましたが、最優秀賞には、「源兵衛どん祭実行委員会」が優秀賞に「山下校区文化祭実行委員会」と「尾崎エコボランティアクラブ」が選ばれました。

受賞した各団体の活動の概要は次の通りです。

市役所でありました。

これは、市が市民参加のまちづくりを進めることを目的として昨年4月から募集していたもので、独自のすばらしい事業を実施する3団体から応募がありました。いずれも甲乙つけがたい優れた取り組みで、審査は難航しましたが、最優秀賞には、「源兵衛どん祭実行委員会」が優秀賞に「山下校区文化祭実行委員会」と「尾崎エコボランティアクラブ」が選ばれました。

受賞した各団体の活動の概要は次の通りです。

市役所でありました。

これは、市が市民参加のまちづくりを進めることを目的として昨年4月から募集していたもので、独自のすばらしい事業を実施する3団体から応募がありました。いずれも甲乙つけがたい優れた取り組みで、審査は難航しましたが、最優秀賞には、「源兵衛どん祭実行委員会」が優秀賞に「山下校区文化祭実行委員会」と「尾崎エコボランティアクラブ」が選ばれました。

受賞した各団体の活動の概要は次の通りです。

北さつま漁協4月1日開業！

県内初の広域合併

さらなる可能性求め、いざ船出

出水地区の5漁協（阿久根市、黒之浜、西目、出水市、長島町）が合併し誕生した「北さつま漁業協同組合」が4月1日、開業しました。

新漁協の本所となる旧阿久根市漁協で行われた開業式には、関係者ら約150人が出席。平成11年に県漁連が広域合併構想を打ち出して以来、県内で初めて広域合併により誕生した組合の新たな船出を祝いました。



開業式でガッチリと握手する北さつま漁協の役員ら

開業式では、これに先立ち開かれた理事会で選出された野村義也組合長（旧黒之浜漁協組合長）に徳重勝治県林務水産部長から合併認可書が交付されました。その後、新しい組合の開業にあたり、野村組合長から「責任の重大さをひしひしと感じています。本日、地域性や漁業形態も異なる5つの漁協が、さらなる挑戦と可能性を求めて一つとなり合併の船出を迎えました。」

我々を取り巻く情勢は厳しいですが役員、職員一丸となつてこの苦境を乗り越え、組合員の負担にこたえられるよう頑張っていきたい」と決意を込めたあいさつがありました。

また、式では新組合の役員や職員の紹介、「北」を象つた新しいシンボルマークと「無塩・新鮮・人間味」のキャッチフレーズの披露などもありました。

合併に向けては、各漁協による合併推進協が平成13年12月に発足。平成14年12月には合併仮契約に調印し、各漁協総会での合併承認を経てこの日の開業に向けた準備を進めていました。

新組合の組合員数は1413人（平成14年3月末現在）で県内第1位。本所を旧阿久根市漁協に置き、その他の旧4漁協は支所となります。

野村義也組合長、砂畑奉作副組合長（旧阿久根市漁協組合長）以下理事15人、監事5人、これに職員71人の新たな体制でスタートした「北さつま漁協」に、今後の出水地区水産業の活性化に向けて大きな期待が寄せられています。

春の農作業事故ゼロ運動

5月は「春の農作業事故ゼロ運動月間」です。農業機械利用による農作業の事故を防ぐため次のことに注意し安全な農作業を心がけましょう。

○ゆとりをもつて無理のない作業をしましょう。特に高齢農家は自分の体力を自覚し、農業機械の操作に十分注意して作業を行いましょう。

○機械の点検・整備と作業場所の点検を行ったうえで、作業を始めましょう。

○ほ場への進入路や段差には十分注意しましょう。

○一般道路での走行は、他の車両に十分注意しましょう。

○一人での農作業はできる限り行わないようにしましょう。

○農作業中の災害に備え、労災保険等に加わしましょう。

『農機作業

無事故で明日へ

つなぐ夢』

飛松区コミュニティセンター完成！

地域の交流・福利推進活動の拠点としてこの程、飛松区コミュニティセンターが完成しました。（写真）

これは、地元負担のほか、全国自治宝くじの普及広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行うコミュニティセンター助成事業を活用して整備したものです。地域活動の活性化につながる拠点施設の完成に、地域住民からも大きな期待が寄せられています。



日本の農業視察で来阿

ACネット倶楽部主催の歓迎交流会も開催

—— 中国遼寧省瀋陽市人民政府農業視察団 ——

中国遼寧省瀋陽市人民政府農業視察団（団長・李宝権副市長、11人）が3月13日、本市を訪れ市内の農業施設などを視察しました。

一行は、昨年6月に阿久根市内の企業が瀋陽市の企業と合併契約を結んだのを機に今回、視察と交流を目的に来日しました。この日、阿久根に到着した一行は、まず市役所を表敬訪問。斉藤市長が「ようこそ阿久根へ。中国から伝来した特産の文旦や中国から帰化した貿易で活躍した河南源兵衛など中国との関わりの深い本市の農業に対する取り組みをぜひ見ていただきたい」と歓迎のあいさつ。視察団を代表して李副市長が「これから交流を通じて信頼



市役所を表敬する瀋陽市農業視察団の一行



食肉流通センターで、関係者から説明を受ける李副市長（写真中央）ら

関係を築きながらお互いの発展のために協力していきたい」と応じました。

この後、一行は阿久根食肉流通センターや花きの栽培農家を視察。食肉流通センターでは、施設の概要について説明を受けた後、内部を見学。徹底した衛生管理や処理内容の細部まで熱心に質問がなされていました。

また、夜はACネット倶楽部（吉瀬靖人会長、会員10人）主催による歓迎交流会がありました。同クラブは、中国と交流のある市内の個人や企業団体などが集まり今年1月に設立。この日は、会員や行政関係者など約60人が出席し、終始和やかな雰囲気の中で視察団の一行と親睦を深めました。

文化活動で地域に貢献

—— 大盛況ノ文化協会チャリティショー ——

阿久根市文化協会主催のチャリティショーが3月2日、市民会館大ホールで盛大に開催されました。

会員らが、日頃の活動の成果を発表すると同時に、文化を通じて地域に貢献しようとして始められたこの催しも今年で17回目。市民の間でもすっかりお馴染みとなりました。

今回は、午前9時30分の開演から約6時間にわたり、22の出演団体がステージ上で太鼓の演奏や踊り、民謡など日頃の活動の成果を存分に披露。延べ

約1200人もの観客が訪れた満員の客席から、出演者らに盛大な拍手や声援が贈られていました。

また、3月14日には同協会の上鶴会長らが市役所を訪れ、文化の振興に役立てて欲しいとチャリティの益金を斉藤市長に手渡ししました。大盛況だった今回のチャリティについて上鶴会長は「多くの方々に来場していただき感謝しています。文化を通じた協会独自の地域貢献の活動として今後も内容を充実させていきたい」と話していました。



22団体が出演したチャリティショーの様子（上）と、後日、市役所を訪れ、益金を斉藤市長に手渡す上鶴会長ら（右）



新シーズンのスタートは ここ阿久根から

—— 大学野球部が相次いで合宿 ——

充実した施設と豊富な海の幸、山の幸、そして温泉など本市の恵まれた環境の中で、新たなシーズンに向けてトレーニングをとこの3月、第一経済大学と九州国際大学の野球部関係者延べ約350人が合宿に訪れました。昨秋の九州6大学リーグの覇者、九州国際大学野球部も3月9日から約10日間、約220人の部員が総合運動公園内の施設でトレーニング。9日には歓迎のセレモニーがあり、関係者は「阿久根は温暖で施設も充実しており、私たちもこのキャンプを待ち望んでいました」などと話していました。

ホールインワンで集まった資金で桜を植樹！

—— 脇本地区のグラウンド・ゴルフ愛好家ら ——

脇本地区運動広場で3月12日、日頃から同広場でグラウンドゴルフを楽しむ脇本馬場、上原、下村地区の愛好家らが、桜の苗木25本を植樹しました。「苗木が大きく育ち、花見が出来るようになるまで大好きなグラウンド・ゴルフを続けながら元気で長生きしましょう」という気持ちを込めたもので、ホールインワンで集まった貯金などを苗木の購入資金に当てました。プレーで汗を流した後、広場の周囲に苗木を植樹した参加者らは「この桜の下で花見が出来る日が今から楽しみ」などと話していました。



結成20周年祝う！ 伝統の親子試合も開催

—— 脇本剣道スポーツ少年団 ——

脇本剣道スポーツ少年団が結成20周年を迎え3月15日、脇本小学校体育館で記念大会が開催されました。

同少年団は、昭和57年11月に発足。この間、約140人の団員が剣道を学び、現在は16人の団員が活動しています。

この日は、小中学生による記念大会の他、保護者が団員と竹刀を交える伝統の親子試合もありました。防具を身に付け、慣れない手つきで竹刀を持つ保護者らは、団員たちの鋭い打ち込みに防戦一方で、会場には賑やかな笑い声が響きわたっていました。

かごしまブランド産地として更なる向上めざす！

—— 農林業振興センター実証ほ場を農家が視察研修 ——

本市の主力作物でかごしまブランドの指定品目でもある「そらまめ」の栽培技術向上を目指し実証栽培を行っている市農林業振興センターを、2月から3月にかけて「JA鹿児島いずみ豆類部会」の農家、約630人が視察研修に訪れました。一行は、6日間に分かれて振興センターや地区内の優良ほ場、「JA流通センター等」を見学。振興センターでは、そらまめに最適な栽培技術の確立を目指し異なる品種や栽培条件下で栽培している実証ほ場を興味深く観察。技術員の説明にも真剣な表情で耳を傾けていました。



自分たちで植えた満開の桜の下で再会！

—— 脇本中学校昭和26年度同窓生 ——

3月下旬、温暖な日差しを浴びて市内各地で桜が見頃を迎え、春の陽気に誘われるように満開の桜を楽しむ多くの人たちの姿がありました。

脇本地区の梶折鼻公園でも30日、脇本中昭和26年度卒業の同窓生らが集まり、今年1月に自分たちで植樹し満開を迎えた桜の下で再会。参加者は「自分たちの手で植えた桜の下での花見はまた格別」と話しながら、古希を迎える来年も、またここで会おうと語り合っていました。

図書館だより



「いつでも」
「だれでも」
「きがるに」

市立図書館は、新しい時代の要求に適応した理想の運営を目指し、より多くの人たちが利用できるように、4月8日から開館時間の延長や祝祭日の開館を次のとおり実施しています。

○開館時間

☆火曜日～金曜日（平日） 午前9時～午後7時
☆土・日・祝祭日 午前9時～午後5時

○休館日

☆毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合はその翌日）
☆12月29日から1月3日まで
☆特別整理期間（その都度連絡します）

～4月23日は『子ども読書の日』～

今年の標語は「たいせつな一冊、一生のともだち」です。ぜひ、図書館をご利用ください。

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的かなづかいを使用しています。

亡き友の歌集を読めば彷彿と歌に面輪が重なりて顔つ

新町 玉川 慶子

春風の青波寄する磯岩に海鵜のむれは冲向きて立つ

折口 別府 義明

春いまだ寒き夕べに蓬葉を湯がく香りの厨に満つる

上野 亀沢 笑子

店頭に雛人形のあまたあり選ぶ眼に孫思ひをり

牛之浜 若松 薩男

風寒き海静まりて浮く鴨に早も射しをり春の光は

折口 白浜 ノブ

北帰行はじむる鶴とテレビ告ぐ春の息吹を早感じしか

脇本 赤崎 タエ

出漁の船を送るか鳶めぐるあたこの海の春風の朝

脇本 宮原 範子

浜道の草に露玉ひかりて春あけぼのの風の静けさ

琴平 川畑 スミ

地下鉄の参事のさまを放映すわが住みたる大邸の地を

新町 遠矢 律

生あらば弟は古稀二人して語り合ひたしこと叶はねど

上野 河南誠一郎

消費生活講座 (No.113)

激増する090金融(ヤミ金融)と不当請求

不況から悪質商法が後を絶ちませんが、なかでも090金融、いわゆるヤミ金融と身に覚えのない不当請求の被害が急増しています。

090金融とは、携帯電話のみで融資を行い、2万～5万円と少額を高金利で貸し付けます。表向きには『低金利で即入金』と宣伝していますが、実際には高金利で返済期限も知らせず無期限に請求してきます。請求に応じなければ自宅、会社、中には子どもの学校、身内の家など容赦なく取立てをする業者もいます。他にも、通帳に勝手に振り込んで高金利を付けて請求してきます。この場合、カードだけで引き出しや入金をしている人は振り込まれる事に気付かず、請求されて初めて振り込まれている事に気づきます。時々通帳の記入をしましょう。

他にも携帯電話のメールに請求がくる、ハガキ、電報などいろいろな手口で請求してきます。身に覚えがなければ支払う必要はありません。「自宅に回収に行く」など脅迫めいた事をいったりしますが、惑わされないようにしましょう。

被害に会わないためには・・・

◆ヤミ金融の場合

※「借りた分しか払わない」と毅然とした態度をとる。
※警察に通報する。

◆ハガキや携帯電話のメールでの請求には

※身に覚えがなければ払う必要はない。
※メールアドレスを変更する。
※電話がきても自分の住所など個人情報はいかさない。

困ったな、おかしいなと思ったら

市役所水産商工観光課 消費生活相談窓口へお問い合わせください。 ☎ 73-1211 (内線1112)

地域子育て支援事業 5月

子育てサークル（だれでも親子で参加できます）

「遊びたい人この指と～まれ！」子育て中のお母さん、親と子が安心して遊び、話せる場を提供しています。

お気軽にご利用ください。

☆親子教室（10：00～12：00）

1日(木) みなみ保育園	15日(木) みなみ保育園
6日(火) 大川児童館	20日(火) 瀬之浦児童館
〃 農村環境改善センター(牧内)	21日(水) 農村環境改善センター(牧内)
7日(水) 保健センター	22日(木) みなみ保育園
8日(木) みなみ保育園	27日(火) 鶴川内児童館
13日(火) 農村環境改善センター(牧内)	28日(水) 農村環境改善センター(牧内)
〃 鶴川内児童館	29日(木) みなみ保育園
14日(水) 農村環境改善センター(牧内)	

☆年齢別教室・・・農村環境改善センター

第1金曜日（5/2） 0～1歳児教室（たまごクラブ）
第3金曜日（5/16） 2歳児以上教室（こっこクラブ）

※お問い合わせはみどりが丘保育園まで

☆園開放（お気軽に園に遊びに来てください）

毎週（金） みなみ保育園
毎週（土） みどりが丘保育園

〔第3土曜日はお父さんとも一緒にどうぞ〕

☆参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申込みください。

地域子育て支援センター

☎ 73-3457 みどりが丘保育園
☎ 72-3939 みなみ保育園

いきいき女性を応援します！

平成15年度 働く婦人の家 前期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	開講日	内容
昼	3 B 体 操	水	10:00～11:30	1 2	1 5	5/21	ボール・ベル・ベルターという用具を使って気軽にできる健康体操です。
	押し花ネイチャープリント	第2水 (月1回)	13:30～15:30	1 2	1 5	5/14	押し花のプリントしたものを小物に転写したり、グラスや額にデザインします。
	就労のためのパソコン初級講座	木	13:30～15:30	1 2	2 0	5/22	パソコンの基本操作とワード・エクセルについて学べます。
夜	料理（常備菜）	月	18:30～20:30	1 2	2 0	5/19	野・山・海の食材の工夫で重宝するつくり置きのおかず色々。
	欧風花デザイン	第2火 (月1回)	19:00～21:00	1 0	1 5	5/20	四季折々の身近な素材を使って自由な発想でフラワーデザインを楽しみましょう。
	はじめてのフラメンコ	水	19:30～21:00	1 2	1 5	5/21	フラメンコはスペインの一般的な踊りで、日本の盆踊りのような親しみやすい楽しいダンスです。年齢は問いません。
短期	夏休み親子ふれあい講座	金	10:00～12:00	1	親子10組(注)	8/1	葉画（落葉で作る手づくりアート） 夏休みの作品づくりにいかかでしょうか？
	①葉画 ②3 B 体操	金	10:00～12:00	1	親子10組(注)	8/8	3 B 体操（ボール・ベル・ベルターという用具を使って楽しむ体操です。）親子で夏バテ防止

◎ 募集期間 4月21日～4月30日

◎ 募集要項

1. 開講期間・・・5月～9月（月1回講座は2月まで）
2. 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性
(注)「夏休み親子ふれあい講座」の対象は、大人と小学生のペアが対象です。
3. 受講料・・・無料（ただし材料費及び資料代は実費負担）
4. 申込み方法・・・次の要領で往復ハガキで申し込んでください。（電話でも受付けます。）
 - (1) 希望講座名 第1希望 第2希望
 - (2) 住所（区名）・氏名（ふりがな）・年齢・自宅の電話番号
 - (3) 職業 有・無 《有の場合は勤務先・電話番号》
 - (4) 託児希望 有・無 《有の場合は子どもの名前（ふりがな・生年月日）》

※全講座、受講時間内の託児を行います。（満2歳～就学前）
ただし、希望にそいかなる場合もあります。
- (5) 講座によっては複数の受講もできますが、応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。

◎ お問い合わせ先

阿久根市働く婦人の家（☎73-3769）
☎899-1626 阿久根市鶴見町166番地
または市役所企画調整課企画係
（☎73-1211 内線1216, FAX 72-2029）
☎899-1696 阿久根市鶴見町200番地

働く婦人の家は、女性の働きやすい環境づくりを推進するため、各種講座の開催や各種相談に
応じています。
お気軽にご利用ください。

働く婦人の家講座紹介

～こんな講座もありました～

* 男の厨房・・・2月から3月にかけて4回にわたり開催された男性料理講座「男の厨房」は、参加者にも大好評でした。



講座風景

受講生の声

- ・ふれあいの場としてとても良かったし、自分の作った料理もいいものです。
- ・有意義であった。今後の生活に生かしたい。・・・等々

～男女共同参画互知識～

* 極端に短い、夫の家事関連時間

1週間の平均生活時間について、共働き世帯と夫が有業で妻が無業の世帯を比べると、夫の家事関連時間にはほとんど違いがなく（20分と27分）、共働きでも家事はやはり妻が行うという性別役割分担の実態がうかがえます。（図1）

図1 妻の就業状態別夫と妻の仕事時間と家事関連時間（夫婦と子供の世帯）週全体



注：「家事関連」は、「家事」、「介護・看護」、「育児」および「買物」の合計
資料出所：総務省「社会生活基本調査」（平成8年）より作成



平成14年度総合健診結果のお知らせ

～健診結果を生かして、自分の健康・家族の健康を守りましょう!!～

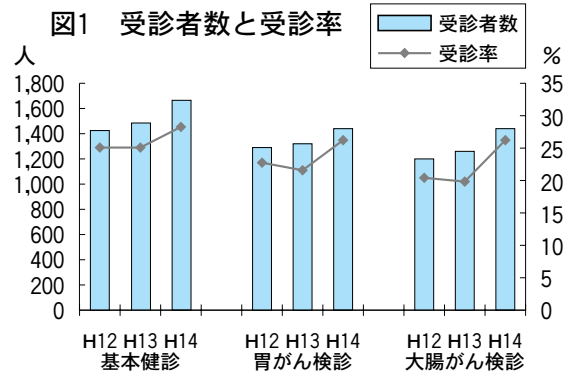
市では、40歳以上の男女を対象に、総合健診（基本健診・がん検診等）を9月に3日間、10月から11月に11日間の計14日間で実施しましたので、その結果をお知らせします。

1 受診者数と受診率（図1）

基本健診、胃がん検診、大腸がん検診のいずれも、平成14年度の受診者数・受診率は増加しています。

平成14年度は健診希望調査の影響もあり、市の健診を初めて受診される方も多かったことから受診者数の増加へとつながっているようです。

健診は、自分でもなかなか気付かないからだの変化を見つける大切な機会です。この機会に、自分のからだをよく知り、今後の健康管理に役立てていきましょう。



2 基本健診結果（図2・図3）

健診を受けた方のうち約9割の方に何らかの異常がありました。疾患別区分割合をみると、高脂血症の割合が一番多く、ついで心疾患・高血圧・肝疾患が多いことがわかります。

これらの生活習慣病は、初期には症状がでにくいため、気が付いたときには病気が進行している場合も少なくありません。しかし、食生活・飲酒・運動などの生活習慣を改善することで病気になることを防いだり、病気の進行を遅くしたりすることができます。

今までの生活習慣を振り返り、何か一つでも目標をもって過ごし、一年の成果を15年度の健診で確かめてみてください。

図2 総合判定区分

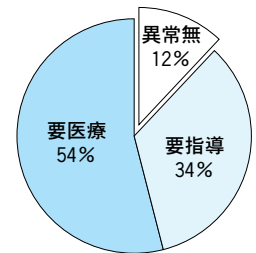
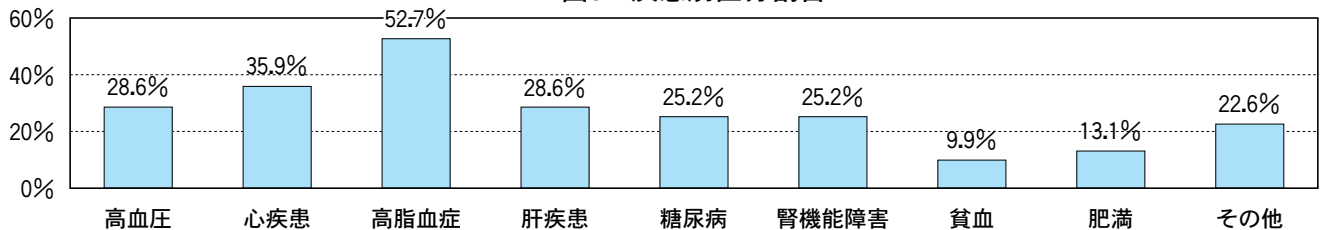


図3 疾患別区分割合

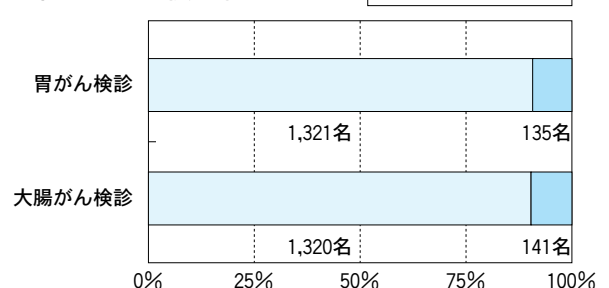


3 胃がん検診・大腸がん検診結果（図4）

胃がん検診・大腸がん検診を受けた方のうち、約9割の方が異常なしの結果でした。精密検査が必要とされた方は、必ずしも病気があるわけではありません。「念のために」という意味でも早めに医療機関で受診されるようお願いいたします。

がんは検診を受けることで早期発見・早期治療につながります。“去年は異常がなかったから大丈夫”というわけで

図4 がん検診結果



健診（検診）は、自動車の車両点検のように義務づけられていないので、日々の忙しさの中で後回しにされがちです。しかし、異常を感じる前に定期的に点検することが無事故（＝健康な生活）につながるのです。長い人生を健やかに快適に過ごすために、必ず年1回は受診して、健康管理に役立てていきたいものです。

平成15年度の健診は、9月上旬と10月から11月にかけて実施する予定です。
詳しい日程は、後日、広報等でお知らせします。 【お問い合わせ先】健康増進課保健予防係
TEL 73-1211（内線1431・1432）

阿久根市民病院健康教室

「高齢者に多い骨折とその予防」

◇日 時 4月23日(水) 午後2時～午後3時
◇場 所 阿久根市民病院4階大ホール

看護の日のご案内

誰もが持っている『看護の心』

5月12日は「看護の日」です。近代看護の創始者・ナイチンゲールの誕生日にちなんで定められ、毎年この日を含む日曜日から土曜日までの1週間は「看護週間」とされています。

これを記念して、在宅での介護や応急法・健康相談などの街頭キャンペーンを開催いたします。

◇日 時 5月11日(日) 午前10時～午後3時
◇場 所 A-Zスーパーセンター 玄関前
◇内 容 1. 生活習慣病予防のための健康チェック
2. 健康相談
3. ケガをした際の応急処置方法など
4. 在宅介護・看護のポイント

◇上記に関するお問い合わせ先
阿久根市民病院地域医療連携室 (☎73-1368)

登記事務コンピュータ化のお知らせ

鹿児島地方法務局出水出張所では、4月28日(月)から、管轄区域内の土地・建物の一部の登記事務をコンピュータにより取り扱うこととなります。なお、残りの土地・建物の登記事務についても、8月25日(月)からコンピュータにより取り扱う予定です。

★コンピュータ処理への切替日及び地区は次のとおりです。

- ◎一次オープン地区【切替日 4月28日(月)】
阿久根市・野田町・東町・長島町
- ◎二次オープン地区【切替日 8月25日(月)】
出水市・高尾野町

★コンピュータ処理により、次のように変わります。

現行(コンピュータ化前)	切替後(コンピュータ化後)
不動産登記簿の謄本・抄本	⇒ 登記事項証明書
不動産登記簿の閲覧	⇒ 廃止 (閉鎖登記簿の閲覧はできません)
新 設	⇒ 登記事項要約書 (登記事項を要約されたものが記載され、証明はありません)

◇お問い合わせ先

鹿児島地方法務局 (☎099-259-0680)
鹿児島地方法務局出水出張所 (☎62-0219)

保健センター・5月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内 容	対 象 者	受付時間
29日	木	3か月児健診	H15年1月生まれ	13:00 ～ 13:15
22日	木	1歳6か月児健診	H13年10月生まれ	
15日	木	2歳6か月児歯科健診	H12年8月～9月生まれ	
29日	木	3歳児健診	H11年10月～11月生まれ	

○6か月育児相談は、対象者に個人通知してお知らせします。不明な点がありましたら、保健予防係までご連絡ください。

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日	曜日	対 象 者	受付時間
29日	木	3月1日以降に歯科健診を受けた幼児	9時～9時15分 15時～15時15分

●予防接種

○ツベルクリン反応検査およびBCG予防接種
まず、ツベルクリン反応検査を行います。2日後に判定を行い、陰性の方だけにBCG接種を行います。

期日	曜日	内 容	集合時間	期日	曜日	内 容	集合時間
5/7	水	ツベルクリン反応検査	13:00 ～ 13:20	5/9	金	判定およびBCG予防接種	13:00 ～ 13:20
5/6	火			5/8	木		
4/28	月			4/30	水		
4/23	水			4/25	金		
4/22	火			4/24	木		

《対象者》H14年3月1日～H14年12月31日生まれ
および4歳未満で接種の終わっていない方

○ポリオ(急性灰白髄炎)

期日	曜日	対 象 者	集合時間
23日	金	初回 H14年8月1日～H15年1月31日生まれ 追加 H14年1月1日～H14年7月31日生まれ 及び生後90日未満で接種の終わっていない方	13:00 ～ 13:20
21日	水		
20日	火		
19日	月		
30日	金		
28日	水		
27日	火		

●成人コーナー

●健康相談

協本地区公民館	大川地区公民館	保健センター	【時間】
4月23日(水)	4月24日(木)	4月25日(金)	いずれも9時～9時30分

※健診結果や健康に関する相談を開催します。
※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎1211(内線1431・1432)

阿久根市職員人事異動（平成15年4月1日付け、○印は昇格、カッコ内は旧職）

◆課長級

企画調整課長兼働く婦人の家館長
 （市町村合併対策室次長） ○島 久
 税務課長（税務課課長補佐兼課税係長） ○金山 清文
 市民環境課長（税務課長） 富永 勉
 生きがい対策課長兼福祉事務所長
 （監査事務局長兼公平委員会事務局長） 西田 幸作
 健康増進課長（健康福祉課長兼福祉事務所長） 的場 安信
 農政課長兼農村環境改善センター所長
 （農業委員会事務局長） 梶尾 末義
 農業委員会事務局長（農政課課長補佐兼農政係長
 兼農村環境改善センター所長補佐） ○牛之浜 誠
 監査事務局長兼公平委員会事務局長
 （財政課課長補佐兼管財係長） ○川原 克郎

◆課長補佐級

財政課課長補佐兼管財係長
 （総務企画課課長補佐兼企画係長） 佐潟 公人
 税務課課長補佐兼課税係長
 （市民環境課課長補佐兼国民年金係長） 落 忠
 市民環境課課長補佐兼住民係長
 （健康福祉課課長補佐兼福祉係長） 尾塚 松行
 生きがい対策課課長補佐兼福祉係長兼福祉事務所長補佐
 （健康福祉課主幹兼保健予防係長） ○川畑 悦夫
 農政課課長補佐兼農政係長兼農村環境改善センター所長補佐
 （教育委員会市民スポーツ課課長補佐兼市民スポーツ係長） 新戸 清

水産商工観光課課長補佐兼商工観光係長
 （健康福祉課主幹兼保護係長） ○山下 道郎
 都市建設課技術補佐兼建設係長（農政課技術補佐） 牛之浜時春
 都市建設課技術補佐兼都市計画係長
 （都市建設課技術補佐） 仮屋園一徳
 議会事務局次長兼議事係長
 （議会事務局主幹兼庶務係長） ○山下 健一
 教育委員会市民スポーツ課課長補佐兼市民スポーツ係長
 （水産商工観光課課長補佐兼水産係長） 猿楽 善次
 企画調整課主幹兼企画係長（総務企画課参事補） ○内園 由幸
 企画調整課主幹兼合併推進係長
 （水産商工観光課主幹兼商工係長） 佐潟富士男
 市民環境課主幹兼国民年金係長
 （健康福祉課主幹兼介護保険係長） 奥平 和夫
 生きがい対策課主幹兼保護係長
 （市民環境課主幹兼環境対策係長） 馬見塚啓一
 健康増進課主幹兼保健予防係長
 （市民環境課参事補） ○京田 久子
 健康増進課主幹兼介護保険係長
 （教育委員会学校教育課主幹兼管理係長） 牛ノ濱順一
 会計課主幹兼会計係長
 （教育委員会学校給食センター主幹） 大田 泉
 水道課水対策主幹（都市建設課主幹兼都市計画係長） 長谷川 勉
 議会事務局主幹兼庶務係長
 （都市建設課主幹兼用地住宅係長） 宇都 松三
 教育委員会学校教育課主幹兼管理係長
 （会計課主幹兼会計係長） 久木山久代
 教育委員会学校給食センター主幹兼管理係長
 （市民環境課主幹兼住民係長） 海平 正信

◆係長級

水産商工観光課水産係長（税務課主査） ○小牟田伸雄
 総務課情報管理係長（総務企画課主査） ○小田原 真
 市民環境課環境対策係長（水産商工観光課観光係長） 上松 直幸

◆一般職

総 務 課（市民環境課） 遠矢 善一
 ”（農業委員会） 黒川佳代子

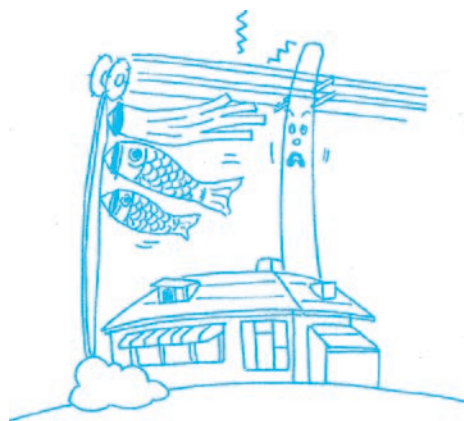
総 務 課（税務課） 中野 貴文
 ”（財政課） 垂 義継
 ”（議会事務局） 恒松 栄子
 ”（市民環境課） 本 千晶
 財 政 課（総務企画課） 中川 洋一
 ”（鹿児島県へ研修派遣） 大田 省吾
 企画調整課（税務課） 前田 武三
 税 務 課（教育委員会市民スポーツ課） 猿楽 裕子
 ”（健康福祉課） 佐潟 進
 ”（北薩広域行政へ派遣） 石澤 正志
 ”（健康福祉課） 牛浜 睦郎
 ”（市民環境課） 寺地 克己
 ”（新規採用） 早水 健児
 市民環境課（健康福祉課） 出塩 久男
 ”（税務課） 堂之下 力
 ”（鹿児島県へ研修派遣） 尾上謙一郎
 ”（健康福祉課） 跡上 藍
 ”（新規採用） 平田 祥子
 生きがい対策課（市民環境課） 大尾 諭
 ”（都市建設課） 野中 義昭
 ”（健康福祉課） 松下 智子
 ”（新規採用） 大瀧 昭裕
 ”（新規採用） 上片平京子
 みなみ保育園（脇本保育園） 中野登代子
 折 多 保 育 園（みなみ保育園） 濱崎 邦子
 脇 本 保 育 園（折多保育園） 濱田 友子
 健康増進課（財政課） 竹原美佐子
 ”（健康福祉課） 前田 敏
 ”（農業委員会） 平瀬 修治
 ”（新規採用） 鎌原 直美
 農 政 課（都市建設課） 谷口 義美
 ”（総務企画課） 平田寿美子
 水産商工観光課（健康福祉課） 牛浜 良彦
 都市建設課（監査事務局） 田淵 広子
 ”（農政課） 田原 勝矢
 ”（新規採用） 川原 陽介
 議会事務局（水産商工観光課） 尾上美枝子
 農業委員会事務局（総務企画課） 前田 恵
 監査事務局（農政課） 川西登志子
 教育委員会市民スポーツ課（市民環境課） 尾塚みきよ
 北薩広域行政へ派遣（健康福祉課） 勢屋 伸一
 教育委員会西目小学校（折多小学校） 赤崎 辰江
 ” 山下小学校（大川小学校） 新戸 政宣
 ” 三笠中学校（山下小学校） 竹原 伸辰
 ” 大川小学校（三笠中学校） 大田 光広
 ” 西目小学校（尾崎小学校） 寺地 良加
 ” 学校給食センター（阿久根中学校） 西田 和子
 ” 阿久根中学校（学校給食センター） 釣井由美子

◆県教育委員会派遣

教育委員会市民スポーツ課（吉田町立牟礼岡小学校） 中山 義和
 県体育協会総務課（教育委員会市民スポーツ課） 前田 伸行

◆定年退職者（平成15年3月31日付け）

末吉 優（市民環境課長）
 若松 好房（農政課長）
 松永 泰子（議会事務局次長）
 鳴川 森一（健康福祉課課長補佐）
 新町 善熊（税務課）
 山迫 政子（都市建設課）
 小田 弘務（税務課）
 大迫 順子（学校給食センター）
 猿楽 洋行（西目小学校）



鯉のぼりは

電線にふれないよう

ご注意ください

お子さまの健やかな成長を願う鯉のぼりは、大空に雄々と泳がせたいものです。そのため次のようなことにご注意ください。

●鯉のぼりは、電線から十分に離れたところに立ててください。

●鯉のぼりのポールを立てる時倒す時は、電線に触れないよう注意してください。

●万一、鯉のぼりが電線にかかった場合は、危険ですから自分で取らずに、最寄りの電力会社などへご連絡ください。

国民年金情報

○保険料をまとめて納めるとお得です。

国民年金の保険料をまとめて前払いすると、納め忘れがなく手間や時間も省けます。しかも、年利4%の利率（複利現価法）で割引があり、大変お得です。

☆割引額 4月からの1年間で 2,830円

・納付書を使って前納する場合

4月1日から4月30日までの間に、お近くの郵便局・金融機関で納めてください。

・口座振込により前納する場合

すでに申込されている方の引落日は4月30日です。

○口座振替について

口座振替の申し込みは、納付案内書に添付されている口座振替案内書により、最寄りの郵便局・銀行・農業漁協、または社会保険事務所まで。

○保険料免除の申請は7月に変わりました。

保険料の免除の承認期間が平成14年度から7月～6月に変わりました。そのため、申請の時期も7月以降の受付となります。

申請された前月からの承認となりますので、納付困難な方は早めに申請してください。免除申請書の提出先は市役所市民環境課国民年金係です。

また、学生の納付特例制度の承認期間は、今までどおり4月～3月ですので、5月末までに申請してください。

※学生納付特例制度とは

学生本人に収入がなく、国民年金保険料を納められない場合は、市区町村の国民年金担当窓口へ申請し、社会保険事務所が審査・承認すると、承認された期間の保険料は支払が猶予されます。

◇お問い合わせ先 川内社会保険事務所 ☎0996-22-5276

労働安全衛生法に基づく免許試験のご案内

本年度も鹿児島国際大学において、次の日程により実施されます。

試験日	試験の種類	受験申請書提出先
8/20(水)	第一種衛生管理者 第二種衛生管理者	(社)鹿児島県労働基準協会 ☎099-226-3621
	潜水士	建設業労働災害防止協会鹿児島支部 ☎099-257-9211
	発破技師	(社)日本砕石協会鹿児島支部 ☎099-222-8716
	林業架線作業主任者	林業・木材製造業労働災害防止協会鹿児島支部 ☎099-260-5356
	クレーン運転士（床上運転式含む） 移動式クレーン運転士	陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島支部 ☎099-261-1167
	揚貨装置運転士	港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島支部 ☎099-226-0626
8/21(木)	一級ボイラー技師 二級ボイラー技師 ボイラー整備士	(社)日本ボイラー協会鹿児島支部 ☎099-223-1544

※試験についてのお問い合わせは、上記の各団体の他、九州安全衛生技術センター（☎0942-43-3381）まで。

お知らせ

9月咲き小ギク苗
を販売します

◇販売日 5月7日(水)

午前9時～(苗が無くなり次第終了させていただきます)

◇本数 8千本

◇単価 1本 20円

※予約注文は行っておりません。当日、直接お越しください。

◇場所 農林業振興センター

〒721-91

出水農業改良普及センター
阿久根市駐在の移転について

出水農業改良普及センター阿久根市駐在が、この4月から出

水市の県合同庁舎内に移転いたしました。

普及活動につきましては、従

来通りですが、お問い合わせやご連絡等は出水農業改良普及センター ☎(代表) ③3111で受け付けております。

なお、阿久根市駐在の施設は専任の指導員を配置し、研修室として利用していきます。

平成15年度労働保険
年度更新のお知らせ

川内労働基準監督署では、次のとおり年度更新申告書の集合受付を行います。

◇日時 5月8日(木)

午前10時～午後3時

◇場所 グランビュアあくね

※なお、当日に集合受付会場で

日本郵政公社として新たにスタート！

郵便局は、平成15年4月1日から国営の新たな公社『日本郵政公社』としてスタートしました。これまで同様、独立採算制の下、今まで以上のサービスの提供に努め、みなさまに必要とされる郵便局づくりに職員一同、「真っ向サービス」を合言葉に努めて参ります。

日本郵政公社発足に合わせ、ロゴマークも次のように変わりました。なお、広く親しまれています「〒」マークは、日本郵政公社のシンボルマークとして引き続き使用していきます。

※「真っ向サービス」とは、正面から人に誠実に向き合い、サービス向上に真摯に取り組む姿勢を表現しています。



遊漁船業の登録制度について

現在、遊漁船業を営むためには知事への届出をすることとなっていますが、法律の改正により4月1日(火)からは知事への登録をしなければ営業できなくなりました。現在届出をしている方は9月30日(火)までは営業できますが、その後は新たに登録が必要です。

遊漁船業の登録をするためには、業務主任者講習会の受講や乗客定員1名あたり3千万円以上の損害賠償保険への加入、業務規程の作成などが義務づけられます(登録や講習会は手数料が必要になります)。

なお、業務主任者講習会は4月以降、県内各地で開催します。

※問い合わせ先／県庁水産振興課 ☎099(286)3439

パスポート窓口の移転

現在、県庁内にあるパスポート窓口は、4月21日(月)から「かごしま県民交流センター」(旧県庁舎跡地)に移転します。これに伴い、県庁の窓口は閉鎖となります。

移転後は、日曜日にパスポートを受領できるようになります(ただし、土・日曜日以外の祝日、振替休日、年末年始休暇中は休みです)。県内の他のパスポート窓口は引き続き日曜日は休みですのでご注意ください。

なお、4月1日(火)から、パスポートの申請に住民基本台帳ネットワークが使えるようになるため、原則として申請の際の住民票の提出が不要になりました。

※問い合わせ先／県庁国際交流課 ☎099(286)2303

女性就業援助センターの移転

県産業会館内にあった女性就業援助センターは、かごしま県民交流センター内の県男女共同参画センターに移転し業務を行っています。詳しくは次のところまでお問い合わせください。

※問い合わせ先／県庁雇用対策室 ☎099(286)3028

おすすめします中退共制度

Ⅱ退職金で豊かな生活Ⅱ

退職金の準備は万全ですか？中退共制度は中小企業で働く従業員のための退職金制度です。

安全・確実・有利な中退共制度をぜひご利用ください。

制度の特色は

○適格退職年金制度からの移行先です。

○掛金の一部を国が助成します。○パートタイマーの方も加入できます。

○掛金は税法上、全額非課税になります。

※お問い合わせ先

勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

☎03(3436)0151

試験

国家公務員採用
Ⅲ種試験(高卒程度)

◇受験資格 昭和57年4月2日(税務区分は昭和58年4月2日)昭和61年4月1日生まれの方

◇申込用紙配布開始日

5月12日(月)

◇申込受付期間

7月1日(月)～7月8日(月)

休日の在宅医さん

- 4月20日
内山病院 ☎73 15 5 1 (高松)
福留歯科医院 ☎62 09 7 8 (出水市昭和町)
- 4月27日
鶴見医院 ☎73 05 5 3 (大丸)
あくね歯科医院 ☎72 05 5 6 (大丸)
- 4月29日(みどりの日)
喜多医院 ☎72 00 3 8 (大丸)
黒木胃腸科外科 ☎75 02 0 0 (下村)
村岡歯科医院 ☎62 06 0 1 (出水市昭和町)
- 5月3日(憲法記念日)
門松医院 ☎64 61 0 0 (大丸)
つばさ歯科医院 ☎63 35 7 9 (出水市西出水町)
- 5月4日
山田クリニック ☎72 04 2 0 (町)
つばさ歯科医院 ☎63 35 7 9 (出水市西出水町)
- 5月5日(こどもの日)
北国医院 ☎72 00 1 6 (町)
水野歯科医院 ☎82 00 6 4 (高尾野町柴引)
- 5月11日
林胃腸科外科 ☎73 36 3 9 (大丸)
福原歯科医院 ☎63 25 0 1 (出水市緑町)
- 5月18日
植村整形外科 ☎72 10 4 1 (段)
脇本病院 ☎75 21 2 1 (梶之浦西)
橋口歯科医院 ☎63 23 3 0 (出水市中央町)
- 5月25日
有村産婦人科内科 ☎73 41 8 0 (上野)
中島歯科医院 ☎82 00 2 0 (高尾野町大久保)

フンちゃんのひきこい

- ◇日時 5月6日・20日
10時～10時30分
- ◇場所 保健センター

交通事故相談

- ◇日時 6月18日(水)
9時30分～15時30分
- ◇場所 市役所市民相談室

税務相談

- ◇日時 6月6日(金)
10時～12時
13時～15時
- ◇場所 市役所1階税務相談室

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。

広報送付お礼として次の方々からご寄付をいただきました。
阿久根市文化協会様(市有施設整備基金として)
ありがとうございます。

篤志寄付

出生児 保護者(区名) ※敬称略

赤木 秀伍	石原 英賢	富原 明	春田 利明	峯田 博美	越智 義昭	立石 俊満	松永 文行	野崎 豊
愛里	将希	正義	優良	文音	翼	つばさ	保	護
里	希	昭	満	行	豊	保	護	者
里	希	昭	満	行	豊	保	護	者
里	希	昭	満	行	豊	保	護	者

死亡者(区名) ※敬称略

坂元 昭夫	寺地 常義	赤崎 為義	猿楽 住雄	的場 ハイノ	根比 定夫	折橋 金光	下澤 テル	末吉 清道	湊崎 巖	猿楽チカノ	西田 アイミツ	死亡者
76	51	59	75	93	76	74	80	78	63	84	92	年
(浜)	(尻無下)	(高之口)	(佐湯)	(中村)	(浦)	(弓木野)	(古里)	(高松)	(脇本浜)	(遠見岡)	(湯)	齢
エ	泰	一	イク	速	シ	ミ	臣	サ	サ	辰	憲	一
チ	子	女	エ	春	ケ	ス	生	ダ	キ	美	一郎	郎

宮原 文二	栗林 ミキ	中村 正秀	吉野 スミ	黒坂 喜昭	垂 サワ	法福 ツマ	谷口 フジ	竹原 政子	鶴峯 末雄	下園 サヤノ	波留 スミエ	富原 学	柳ヶ水 満右衛門	若松 光仁	前田 武雄	柏木 俊雄	高口 ハル子	猿楽 ナツエ	長田 ヨシノ	坂上 常夫	永井 野伸夫
48	88	81	77	66	81	77	90	81	97	93	89	68	98	80	85	78	77	84	85	86	49
宮	羽	(東牧内)	(町)	(大谷)	(大尾)	(波留)	(尾崎)	(八郷)	(新町)	(尻無下)	(湯)	(黒之浜)	(大尾)	(上野)	(養野)	(古里)	(高之口)	(佐湯)	(梶)	(高之口)	(大尾)
原	田	タ	靖	律	幸	一	克	毅	森	茂	征	ヤ	皇	キ	孝	マ	宗	勇	章	悦	子
涉	人	子	子	子	雄	芳	男	男	哲	久	男	ホ	主	エ	孝	ツ	三	一	章	子	

誕生

おめでとう



お祈りします

ごめいふくを

馬見塚 巧樹 隆樹(大尾)
大尾 孔士朗 豊(梶)
井龍 由希 優太(折口東)
水元 陽斗 寿樹(上野)

サークル紹介 ースポーツ少年団編ー
～心血～ ◇礼儀正しく一生懸命頑張る子供

ー 脇本剣道スポーツ少年団 ー



脇本剣道スポーツ少年団は現在、小学校1年生から6年生まで男子9人、女子7人の合計16人で活動しています。稽古は、毎週火・木曜日が午後6時から7時30分まで、土曜日が午前10時から11時30分まで、脇本小学校の体育館で礼儀作法を中心に目的と目標を掲げて一生懸命稽古しています。

毎年多くの優勝や準優勝を勝ち取っており、九州大会や全国大会に出場する先輩も出てきています。しかしながら、剣道が強いだけでなくボランティア活動や交通安全運動（めざまし作戦等）にも積極的に参加して、子供たちが学校では経験できないことも行っています。また、後援会（父母の会）も積極的に活動を行い、バーベキュー大会やレクリエーションなどで団員の親子のふれあいを行っています。

脇本剣道スポーツ少年団の団員が、将来このような活動を通して、リっぱな人間に成長してくれることを願っています。最後に、このような私たちと一緒に剣道を始めてみませんか？他の校区からの入団も構いませんので礼に始まり礼に終わる剣道に親しんでもらえたらと思っています。

連絡先 野崎幸広 (☎75-0404) 大野洋一 (☎75-2864)



Fresh Smile

ただ今青春！

林 健太郎さん (25)

(おひつじ座・AB型 下村区)



- ◆趣味は何ですか・・・音楽・映画・スポーツ
- ◆性格を自己分析してください・・・

優柔不断。負けず嫌い

- ◆理想の異性像は・・・

優しく思いやりがあって一緒にいて楽しい人

- ◆最近夢中になっていることは何ですか・・・

学生の頃から始めたアコースティックギターです。たまに友だちとセッションしたりしています。好きなアーティストの曲をギターを弾きながら歌うのは最高の気分です。

- ◆将来の夢は何ですか・・・

将来のために、資格取得を目指して現在、勉強中です。早く資格を取って、人の役に立てるようになりたいです。そして幸せな家庭を築きたいです。

- ◆阿久根について一言・・・

阿久根は豊かな自然がいっぱいありますが、その中でも特に海が大好きです。東シナ海に沈む夕日は素晴らしいものがあり、見ていて心が落ち着きます。この美しい阿久根の海を、もっときれいに、いつまでも残してもらいたいです。

次は 福浦 小百合さん (黒之浜区) あなたの番です。

第6回 シリカミツリングトライアル



～華麗なテクニックで
大自然に挑む～

5月4日(日)

午前9時 スタート

会場：尻無上区周辺

第9回 阿久根市長旗争奪 全国中学選抜剣道大会



全国各地の少年少女
剣士たちが熱戦を展開します。

5月4日(日)

会場：市総合体育館

「北さつま」の前途には、無限の可能性が広がっています。

「無塩(ぶえん)」。新鮮な魚を意味するこの言葉には、どこか懐かしさや心がホッとするような響きがあります。この4月、出水地区の5漁協が一つとなり新たに「北さつま漁協」が誕生しました。キャッチフレーズは「無塩・新鮮・人間味」。そこには、新鮮な海からの恵みを通じて漁業者と消費者をつなぐ漁業協同組合としての誇りや使命感といったものが込められているような気がします。▽「自分たちは、さらなる可能性を求めて一つになった」。開業式での野村組合長の言葉がとても印象的でした。漁獲高の減少や組合員の高齢化など最近の水産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありますが、合併により生まれた地域の連携を新たな推進力として大海原に船出する



人 口	
4月1日現在()は前月比	
人 口	26,160人(-230)
男	12,194人(-98)
女	13,966人(-132)
世帯数	10,737戸(-65)
出生	14人
死亡	33人
転入	151人
転出	362人